

令和元年度

# 事業実績報告書



(文化祭開会式の様子 令和元年 11 月 2 日)

社会福祉法人 昭和村

# 昭和村の理念

安全、安心　そして心豊かな生活  
自由、自立　そして役割のある生活  
共助、共生　そして地域と共にある生活

## 基本方針

- ◎ 安全、安心の生活を実現するために、施設・設備等の維持管理や点検整備等に努めると共に、行事や趣味活動などを通して心豊かな生活を提供します。
- ◎ 利用者の人権を尊重し、自由で自立した生活の実現を目指します。  
身体拘束は行いません。また職員の資質の向上を図り、よりよいサービスを目指し、利用者一人ひとりがその人らしい役割のある生活を提供します。
- ◎ 地域から信頼される施設経営に努めると共に、地域との交流を図り、共に助け合い励まし合って、地域の一員として生活出来るように支援します。
- ◎ 利用者の権利を遵守します。  
利用者の日常生活やケアプラン、ケアの内容などについて、正確でわかりやすい説明をします。  
利用者のプライバシー（個人情報）は、保護します。

社会福祉法人 昭和村

## 令和元年度 社会福祉法人昭和村 事業実績報告書

### 【目次】

I	社会福祉法人 昭和村 本部 事業実績報告書	.....P1
II	軽費老人ホーム 溪泉荘 事業実績報告書	..... P13
III	特別養護老人ホーム 市原園 事業実績報告書	.....P21
IV	市原園デイサービスセンター 事業実績報告書	.....P31
V	市原園在宅介護支援センター 事業実績報告書	..... P37
VI	市原園居宅介護支援事業所 事業実績報告書	..... P41
VII	昭和村売電事業 事業実績報告書	..... P45

# I 社会福祉法人 昭和村 本部 事業実績報告書

## 1 施設の運営について

社会福祉法人昭和村は、地域と共に生活するという理念に基づき、適正に施設を運営し、地域の福祉施設となりました。

盆踊り、運動会、そして文化祭などの地域交流行事は、地元里見地区の皆様を始め多くの地域の方々の参加を得て実施しました。

市原園デイサービスルームを月に一度開放し加茂地区社会福祉協議会主催の「ふれあい・いきいきサロン」の会場としてご利用いただき、多くの方々にお越しいただきました。

又、通所介護、訪問介護、ケアプランの作成など、地域から高い評価を得ました。

又、全職員により構成されている9つの各専門委員会は、全職員の参加のもと独自の活動を続け大きな成果を上げました。

今後とも、各施設、事業所の適正な運営管理と入居者、利用者の意思を尊重し、サービスの向上を図り、地域との交流などに努め、地域の福祉の拠点となるよう積極的に努めます。



(ふれあい・いきいきサロンの様子)



(盆踊り大会の様子)

### (1) 軽費老人ホーム 溪泉荘

入居者の要望や身体状況を把握し、生きがい対策など入居者の日常生活の支援を行いました。

特に、入居者の半数以上の方が要支援・要介護状態となっている現状から、本人、家族、介護支援専門員との話し合いのもと、効果的に介護保険サービスを利用しました。

書道教室、油絵教室などの生きがい活動は、文化祭にそれぞれの作品を出品しました。

又、健康管理や感染症予防の為に、入居者の手洗い指導、施設内の清掃作業など、全職員一丸となって取り組みました。



(溪泉荘 日帰り旅行)

### (2) 特別養護老人ホーム 市原園

「全室個室・ユニットケア」の特徴を活かし、入居者のプライバシーに配慮したケアに努め、認知症の方への精神的安定や自立した生活が出来るように、入居者の介護に努めました。

特に各ユニットでは、入居者の日常生活の支援に重点を置いた施設サービス計画を作成し、可能な限り一人ひとりと



(市原園外出ドライブの様子)

向き合い、残存機能の維持向上を図りつつ、その人らしい生活をサポートしました。

### (3)市原園デイサービスセンター

通所介護は、利用者の有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことが出来るように支援しました。

又、独居や高齢者のみの世帯の利用者も多い事から、外出ドライブや外食会の企画、クッキング教室、園芸教室を実施するとともに、加茂学園への訪問など、地域との交流にも努めました。



### (4)市原園在宅介護支援センター

訪問介護は、11名の訪問介護員が居宅を訪問して、入浴、排泄、食事等の身体介護、家事、炊事等の日常生活上の介護を行いました。

活動場所は、加茂・南総地区をはじめ、大多喜町、君津市となっています。



### (5)市原園居宅介護支援事業所

利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営む事が出来る様に、総合的な相談に積極的に応じました。

経験豊富なケアマネ4名が、一人一人に合ったケアプランを丁寧に作成しました。ケアプラン作成件数は、月平均176件でした。





## 2 事業実施状況

4/ 1	辞令交付(人事異動、定期昇給)
4	不在者投票(県会議員)
9	施設長・管理者会議
15	専門委員長会議・厨房害虫駆除(環境コントロール)
16	ゴミ拾い
22. 23. 24. 25	床掃除(エクシート)
5/14. 15. 16	健康診断
16	八幡屋出張ボランティア食事会
17	アリ駆除(環境コントロール)
19	ごみゼロデー県道街ひろい
21	加茂地区操法大会
23	施設長・管理者会議
27	厨房ダクト工事・エレベーター点検



28	職員全体会議	
30	春の演遊会	
31	監事監査 不在者投票（市長・市議会議員）	
6/4	第205回理事会	
5	厨房ダクト工事(中村システムズ)・床掃除	
10.11	明治トロミ研修	
13	盆踊り万友会合同会議	
18	害虫駆除(環境コントロールセンター)	
20	第150回評議員会・第206回理事会・厨房大掃除	
	防災設備点検(M・Kサービス)	
7/ 9	施設長・管理者会議	
10	浄化槽原水ポンプ工事(ナンソーテック)	
11	盆踊り万友会合同会議	
17・18	不在者投票(参議院議員)・防災訓練(夜間想定)	
24	ゴキブリ駆除(環境コントロール)	
29	職員全体会	
30	県道ゴミ拾い	
31	保健所巡回指導	
8/10	昭和村盆踊り大会(万友会協賛)	
19	千葉県・市原市指導監査	
20	施設長・管理者会議	
22	エレベーター点検	
26	専門委員長会議	
29	浄化槽工事	
30	湊泉荘浴室天井掃除(エクシート)	
9/ 9	台風上陸(9/15～23 自衛隊による入浴支援)	
20	ガスバルク貯槽強制気化装置定期点検	
27	第207回理事会	
29	加茂地区敬老会参加及び運営協力 伊勢ヶ浜部屋親方、照ノ富士関来荘	
10/ 2	秋の縁友会・交通安全講習	
8	浄化槽かさ上げ工事(ナンソーテック)	
9	厨房ダクト工事	
24	エレベーター点検	
27	ボーイスカウト隊来園	

11/ 2 12 14 16 21 26	昭和村文化祭 施設長・管理者会議 エレベーター点検 健康診断・インフルエンザ予防接種 エレベーター救出訓練 自家発電メンテナンス工事(M・Kサービス)	
12/ 9 11 20 23 24 26	厨房害虫駆除 防災設備点検 (M・Kサービス) 第208回理事会・内部経理監査 専門委員長会議 手洗い講習(東京サラヤ株式会社) 防災訓練	
1/ 14 27	施設長・管理者会議 職員全体会	
2/ 13 20	害虫駆除(環境コントロール) 施設長・管理者会議	
3/ 11 16 23 24. 25 25 26 30	井戸濾過機掃除 厨房床掃除 専門委員長会議 防災訓練 受水槽掃除 第209回理事会・内部経理監査 職員全体会議	

### 3 理事会の開催状況

第205回 令和元年6月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度事業実績報告について</li> <li>平成30年度計算書類及び財産目録の承認について (平成30年度監事監査の結果について)</li> <li>評議員会の日時及び場所並びに議題・議案の決定について</li> <li>平成31年3月から4月の活動状況の報告</li> </ul>
第206回 令和元年6月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>理事長の選任について</li> <li>働き方改革に伴う就業規則の一部改正について</li> <li>売電事業開始に伴う借入金に対する担保について</li> <li>今後の予定の報告</li> </ul>
第207回 令和元年9月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>経理規程の一部変更について</li> <li>収益事業区分昭和村売電事業拠点区分の会計管理体制について</li> <li>役員報酬規程の一部改正について</li> <li>介護保険事業所の介護職員等特定処遇改善加算について</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>て</li> <li>・給与規程の一部改正について</li> <li>・市原園個浴改修工事について</li> <li>・令和元年第一次補正予算について</li> <li>・市原園在宅介護支援センター管理者の選任について</li> <li>・令和元年5月から令和元年7月の活動状況について</li> <li>・台風15号の被災状況について</li> </ul>
第208回 令和元年12月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度第2次補正予算について</li> <li>・令和元年8月から11月の活動状況について</li> <li>・文化祭について</li> </ul>
第209回 令和2年3月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営安定のための方策について</li> <li>・令和元年度第三次補正予算について</li> <li>・令和元年度監査指摘事項の対応について</li> <li>・給与規程の一部変更について</li> <li>・新施設長等の選任について</li> <li>・令和2年度事業計画案について</li> <li>・令和2年度予算案について</li> <li>・令和元年12月～令和2年2月の活動状況について</li> <li>・新型コロナウイルスへの対応について</li> </ul>

#### 4 評議員会の開催状況

第150回 平成元年6月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度計算書類及び財産目録の承認について</li> <li>・新理事・新監事の選任について</li> <li>・平成29年度計算書類開示における不備について</li> </ul>
-----------------	--

#### 5 借入金等の返済状況

(法人本部)

借入先	独立行政法人福祉医療機構
借入額	572,300,000円
借入年度	平成16年度
完済年度	令和6年度
償還済額(30年度末時点)	400,640,000円
令和元年度 償還額元金	28,610,000円
利子	2,675,035円
令和元年度末 償還残高	143,050,000円

#### 6 行事について

地域との交流行事として、盆踊り、運動会、そして文化祭を開催し、多数の地域の皆様

の参加を得て盛大に開催することが出来ました。

文化祭では、渓泉荘入居者の書道、陶芸、油絵などの作品や市原園、デイサービスの利用者の貼り絵などの合同作品などを展示しました。

又、加茂地区のこども園等からの協力作品を展示しました。



(特設作品展示会場)



(入居者の作品展示)



(五月流舞踊発表会)

## 7 専門委員会について

令和元年度も、全職員が9つのいずれかの専門委員会に所属し、自分達の施設を自分達で良くして行こうと一年間独自の活動に取り組みました。

活発な委員会活動により、法人全体で一体となり、入居者へのより良いサービスの向上に大きな成果がありました。

### (1) サービス向上・事故防止・研修委員会(ヒヤリハット事例分析)

利用者に対するサービス向上や職員の自己研鑽、資質向上の為に、施設内研修会を実施しました。

6月には、株式会社明治の管理栄養士を講師にお招きし、「摂食・嚥下障害と食事介助」の研修、12月には、初めて高滝神明の里を会場にして、「口腔ケアと医療介護の連携」テーマに歯科医師会の方からお話を伺うことが出来ました。また、感染症への備えから「手洗い講習」も例年通り、東京サラヤ株式会社の管理栄養士を講師に実施しました。

### (2) 行事企画・ボランティア委員会

入居者や地域の方々に参加して頂ける行事を企画し、6月春の演遊会、8月盆踊り、10月は秋の縁友会、11月には文化祭を実施しました。

「秋の縁友会」では市原警察署にご協力いただき、地域の老人会も参加した「交通安全教室」も一緒に開催しました。残念ながら、9月の敬老会は大型台風の影響で実施することはできませんでした。





### (3) 感染症対策、健康管理委員

(喀痰吸引等の安全委員会含む)

年度当初に、全職員・入所者の健康診断を移動検診車で実施しました。

例年感染が心配されるインフルエンザは、数名の発症が有りましたが感染拡大を抑えることが出来ました。また、新型コロナウイルス対策は2月中旬から面会規制を開始し、職員、利用者の手洗い、マスク対策を強化しました。

### (4) 身体拘束廃止・虐待防止委員会

身体拘束廃止に係る研修への参加やプライバシー保護に関する検討などを実施しました。

虐待防止については、可能な限り外部研修に参加し、職員の意識の向上を図りました。

### (5) 営繕委員会

営繕委員会は、施設の電気、ガス、水道、空調、浄化槽、防災機器など、各種の機械や設備が良好な状態で使用出来るように、職員で出来る範囲のメンテナンスを行いました。

エレベーターや火災報知器、専用水道浄水装置、水道設備貯水槽の清掃、下水浄化槽の保守点検などの法定点検については、専門業者に連絡して法律を遵守するよう点検整備を実施しました。又、台風後井戸ろ過機、受水槽の不具合が発生し、修繕を行いました。威力を発揮した自家発電装置のメンテナンス工事も実施致しました。

今年度は、2度の大型台風に加え、10月の豪雨もあった為、入居者の居室や排水溝の点検、掃除などを頻回に実施しました。

又、9月の大型台風の際は、東北電力の高圧応急用電源車や、青森県八戸市から陸上自衛隊第9後方支援連隊の入浴支援車が派遣されて来た為、それらの活動がスムーズに行くように協力しました。高圧応急用電源車は3日間稼働し、自衛隊の入浴支援車では8日間に、地域の方を含め延べ611名の方が入浴されました。

### (6) 環境美化委員会

環境美化委員会は、地元万田野町会と一緒にゴミゼロ運動に参加し、県道のゴミ拾いを実施しました。施設進入路入口付近や施設敷地内の草取り作業、清掃活動、花の植え付けなど全職員の協力を得て実施しました。

シルバー友の会、西国吉家族の会、加茂わかば会のボランティアグループの皆さんが、草取り作業や廊下、窓ガラス掃除などの応援をして下さいました。



### (7) 給食委員会

入居者の食生活の向上や行事食の実施などを図ると共に、年2回給食に関する顧客満足度アンケート調査を実施しました。そこで問題点や課題を分析し、調査結果を広く公表しました。

毎月、調理業務委託業者の『株式会社 西原屋』を含め職員の代表者と給食会議を行い、利用者の給食の充実に努めました。

### (8) 広報委員会

昭和村ホームページ(<http://www.showamura.or.jp>)をリニューアルし、今まで滞りがちだった法人の活動状況や行事などの写真、各委員会のアンケート結果や課題分析なども簡単に更新が出来るようにしました。

施設の内容を広く情報公表する為、「昭和村だより」を定期的に発行しました。

### (9) 車両、交通安全委員会

年度当初に、全職員から運転免許証、車検証、任意保険証の更新状況の確認を行いました。

乗車前の身体状況点検、車輛点検など実施し、安全運転に対する自覚を喚起しました。

又、公用車の運転日誌の整備、定期点検の実施、安全運転講習会なども実施しました。

今年度も、(社)千葉県安全運転管理協会主催の「セーフティドライバーズちば2019」に2チーム20名が参加し、安全運転の呼び掛け運動などを定期的を実施することで、安全運転への意識を高めることが出来ました。

## 8 合同防災訓練

### 【防災避難訓練の実施状況】

訓練日時	訓練内容	参加者
R元年7月18日 PM2:30～	夜間を想定し、宿直者と夜勤者の初期対応の確認及び、火災・災害時の避難経路、非常口、消火器設置場所の確認説明を現地で実施した。 又、終了後発電機試運転も実施した。	入居者 70名 職員 19名
R元年12月26日 PM2:30～	溪泉荘入居者を対象とし、DVDを用い、各居室での家電製品の正しい使い方等を説明し、火災予防の意識向上を図った。また、自分の居室付近からの火災、地震が起こった場合の適切な行動等を説明する等、イメージ訓練を中心に実施した。	入居者 70名 デイ 15名 職員 11名
R2年3月24日 10:00～ 10:30～ R2年3月25日 14:00～ 14:30～	溪泉荘入居者を対象とし、A棟・B棟の1階・2階のグループ毎に、火災発生時の注意事項、避難経路、避難場所の確認説明を実施した。又、日ごころからの居室の整理、コンセント周りの掃除、地震発生時の行動などプリントを配布し説明した。	入居者 85名 職員 10名

## 9 設備等の修繕・工事の内容 (10万円以上の工事・各施設にて按分負担)

修繕・工事名	井戸ポンプ小屋工事
年月日	令和元年6月28日
業者名	下倉建設
内容	井戸ポンプ小屋新築
金額(税込)	238,000円
修繕・工事名	厨房換気扇更新工事

年月日	令和元年7月31日
業者名	ナカムラシステムサービス
内容	厨房換気扇取替工事
金額(税込)	2,916,000円
修繕・工事名	水中ミキサー・原水ポンプ交換工事
年月日	令和元年8月30日
業者名	ナンソーテック株式会社
内容	浄化槽ミキサー、原水ポンプ交換
金額(税込)	1,082,160円
修繕・工事名	飯給T字路等看板修理
年月日	令和元年9月30日
業者名	株式会社イチコー
内容	進入路看板・飯給T字路看板修理
金額(税込)	137,160円
修繕・工事名	浄化槽嵩上げ工事
年月日	令和元年10月31日
業者名	杉田建材
内容	浄化槽蓋の嵩上げ
金額(税込)	604,800円
修繕・工事名	厨房換気工事に伴う制御工事
年月日	令和元年10月31日
業者名	ナカムラシステムサービス
内容	厨房換気扇制御工事(強弱調整装置設置)
金額(税込)	297,000円
修繕・工事名	電極ケーブル修理
年月日	令和元年10月31日
業者名	辻本電機
内容	受水槽の電極棒修理
金額(税込)	198,000円
修繕・工事名	女性トイレ混合栓交換、給湯器工事
年月日	令和元年11月29日
業者名	福井技巧サービス
内容	女性職員用トイレ洗面台工事
金額(税込)	180,400円
修繕・工事名	非常用電源修理
年月日	令和元年12月27日
業者名	M・Kサービス
内容	台風時使用過多の為メンテナンス
金額(税込)	869,000円

修繕・工事名	浄化槽修理
年 月 日	令和2年1月31日
業 者 名	ナンソーテック
内 容	自動微細目スクリーン、調整ポンプ交換
金 額(税込)	638,000円
修繕・工事名	上澄水排水ポンプ修繕
年 月 日	令和2年3月31日
業 者 名	ナンソーテック
内 容	上澄水排水ポンプ漏電修理
金 額(税込)	154,000円

10 器具及び備品・固定資産の購入内容 (10万円以上の購入代金・各施設にて按分負担)

購入品名	厨房ガステーブル
年 月 日	令和元年8月30日
業 者 名	ホシザキ関東株式会社
内 容	厨房ガステーブル
金 額(税込)	348,840円

令和元年度

# 事業実績報告書



(お花見ドライブ：大多喜城にて)  
平成31年4月4日

軽費老人ホーム 溪泉荘

## II 軽費老人ホーム 溪泉荘 事業実績報告書

### 1 施設の運営管理について

#### (1)はじめに

軽費老人ホーム溪泉荘は、令和元年度事業計画に基づき、施設の適正な運営管理に努めました。

- ・高齢社会に対応する施設として、サービスの向上に努め、入居者・職員の信頼関係の確立を図りました。
- ・入居者の自主性・積極性を尊重し、生きがいのある生活が送れるよう支援しました。
- ・防災意識の向上を図り、安全管理体制の強化に努めました。
- ・地域との交流を積極的に図り、施設が地域福祉の核となるよう努めました。



(盆踊り大会の様子)

#### (2)職員配置の状況

軽費老人ホーム溪泉荘は、入居者の虚弱化・高齢化に対応する為、国の基準より多く職員を配置しました。又、調理業務は株式会社 西原屋に委託しました。

	施設長	生活相 談員	介護 員	主任 介護 職員	看護 員	栄養 士	事務 員	医師	その他	調理 員	合計
基準	1	1	4	1	1	1	2	必要な数		実情	11名
県単		1	1								2名
現員	1	2	5(1)	1	1	1	2	(1)		委託	13(2)名

( )は非常勤 (令和2年4月1日現在)

#### (3)防災訓練の状況

昭和村消防計画に基づき、防災避難訓練を通じて、建物や消防用設備等の点検に努めました。

今年度も実際にイメージし、各階別に分けて火災・地震の対応方法の説明会を実施しました。

夜間を想定した訓練は、火災防御・救急・救助技術の向上を図り、防火管理体制を強化しました。



(防災訓練の様子)

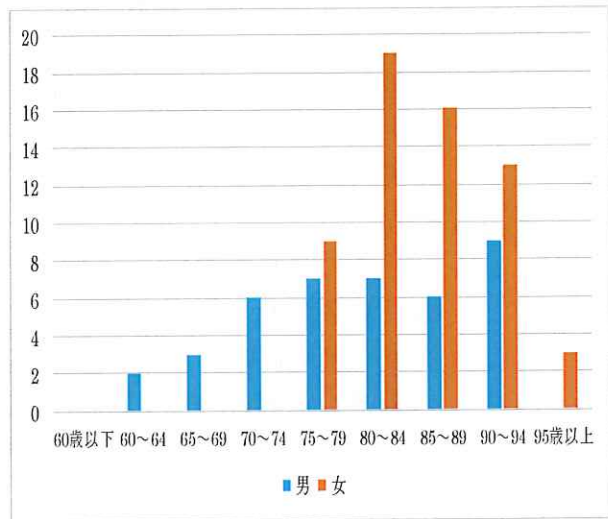
### 2 入居者処遇について

#### (1)月別入退所者状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
初日	100	100	100	99	100	100	
入居	1	1	1	1	2	2	
退居	1	1	2	0	2	2	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	100	99	100	100	100	100	1,199名
	1	1	0	1	3	2	16名
	2	1	0	1	3	2	17名

(2) 年齢別入居者数(令和2年3月31日現在)

年齢区分	男	女	合計
60歳以下	0	0	0
60～64	2	0	0
65～69	3	0	0
70～74	6	0	12
75～79	7	9	19
80～84	7	19	22
85～89	6	16	27
90～94	9	13	17
95歳以上	0	3	3
合計	40	60	100名
平均	80.6	85.4	83.5歳



(3) 日常生活の状況(令和2年3月31日現在)

生活機能	状況	人数	排泄	時間	排泄方法		人数
					方法	人数	
歩行	自立歩行	56名	排泄	昼間	便所	自分で可能	93名
	歩行補助器	37名			車イス使用	名	
	車イス使用	7名			ポータブル	自分で可能	0名
	歩行不能	0名			介助	0名	
食事	自分で可能	36名		おむつ、パット使用	36名		
	一部介助、寮母配膳	64名					
	全部	0名					
入浴	自分で可能	49名		夜間	便所	自分で可能	93名
	一部介助、ヘルパー	51名	車イス使用		7名		
	全部	0名	ポータブル		自分で可能	0名	
	全部	0名	介助		0名		
着衣	自分で可能	67名	※おむつ、パット使用者でも自分で交換可能な方は、排泄自立にもカウントしている為合計が合いません。	おむつ、パット使用	36名		
	一部介助全部介助	33名					
	全部	0名					

(4) 処遇方針について

入居者の身体状況を把握し、ニーズに合わせた支援を実施しました。

又、高齢化、虚弱化により個別的なサービスが必要となった入居者には、本人又は保証人と協議の上、介護保険サービスを効率的に利用しました。

サービスの利用に当たっては、残存機能の維持や認知症の予防に主眼を置き、介護支援専門員と密な連絡を取り、サービス開始後も適宜見直し、より良い生活が送れるよう支援しました。

又、湊泉荘の生活が困難になった入居者については、本人、保証人、主治医等との協議の上、最善の場を提供出来るようにしました。




(ボランティアによる踊りの披露)

(5) 教養娯楽について

今年度もサークル活動や油絵教室を実施し、文化祭に出展しました。

4/ 4	お花見 (房総カントリー方面)	
19	誕生会	
25	お茶会 (久留リエリー)	
5/7. 9. 10. 13	親睦会	
12	五月まつり見学会	
14	職員健康診断	
15	入居者健康診断	
16	八幡屋出張お食事会 (千葉日報掲載)	
17	県道缶拾い (ごみゼロデーの一環)	
24	誕生会	
28	春の演遊会	
30	菖蒲見学とお食事会 (クオードの森・大多喜ゲスト)	
6/14	菖蒲見学とお食事会 (袖ヶ浦公園・海ほたる)	
21	誕生会	
26	油絵教室	
7/12	アピタショッピングと「とんでん」お食事会	
19	誕生会	
24	ゴキブリ駆除	
25	油絵教室	
8/ 2	食事会とお買い物 (袖ヶ浦一幸・ゆりの里)	
10	盆踊り大会	
19	千葉県・市原市指導監査	
23	誕生会	
28	油絵教室	
9/25	油絵教室	
29	加茂地区敬老会参加	
10/2	運動会 (秋の縁友会) 交通安全講話	
15	利用料金改定説明会	
16	油絵教室	
18	誕生会	
11/ 2	昭和村文化祭	
7	秋の日帰り旅行 (九十九里方面)	
15	誕生会	
16	入居者健康診断・インフルエンザ予防接種	
18	お茶会 (久留リエリー)	
28	紅葉狩り (亀山湖)	
12/ 4	アピタショッピングと「とんでん」お食事会	
18	誕生会・クリスマス会・イルミネーション見学 (イルミネーション見学: 月崎・飯給・里見駅、クオードの森)	



24	手洗い講習	
26	防災訓練	
1/10	初詣(飯香岡八幡宮・八幡屋)	
16	初詣(高滝神社)	
17	誕生会	
2/ 4	節分会	
14	バレンタインデー (チョコレートプレゼント)	
21	誕生会	
3/13	誕生会	
14	ホワイトデー	
24. 25	防災訓練	

5 月には小グループ単位での親睦会を開き、直接入居者から要望等を聞く機会を設けました。又、日常生活の中で積極的にコミュニケーションを図りました。

施設の外出ドライブ行事は、遠方への外出、車イスやシルバーカー等利用者のコースなど、一人でも多くの入居者が外出の機会を持てるようにしました。

地域交流行事である「盆踊り大会」は、万田野万友会の協賛で実施し、地域に根ざした施設作りをしました。

#### (6) 食事について

食事の充実健康維持に欠かせず、生活の充実でもあるとして、入居者に喜ばれる食事作りをしました。

調理形態についても、入居者の身体状況を考慮し、普通食、キザミ食、超キザミ食を用意すると共に、減塩食などの治療食にも対応しました。

バイキング食も自分で取れない入居者が年々増加し、今では半分以上の入居者が何らかの介助が必要になりました。

又、一日3食食べなかった入居者に、食材料費相当分として1日800円を返金しました。

	朝 食	昼 食	夕 食
食事時間	7:30~8:30	12:00~13:00	17:30~18:30

#### (7) 入浴について

入浴日は週4日とし、入居者が快適に生活出来るようにしました。

又、介護保険を利用したヘルパー介助の個浴、リフト浴の利用者も年々増加し、最近では入所時からヘルパー入浴を利用する方もおりました。

区 分	入浴回数	入浴時間	ヘルパーによる入浴介助者	
一般浴槽	週 4 日	14:00~20:00	個浴 14名	リフト浴 4名

### 3 給食管理について

#### (1) 食事について

入所者の給食は、年齢、性別、生活活動強度により栄養所要量を決定し、栄養が確保できるようにしました。又、嗜好調査、残菜調査、食事後の聞き取り調査を通し、入居者の生の声を聞き、献立や味付けに反映させました。

入居者の身体状況に応じ、調理の形態を変えると共に、配膳の介助、代替食の用意などの便宜を図りました。今後も入所者に喜んで頂ける食事を提供できるようにします。

#### (2) 栄養所要量について(令和2年3月31日現在)

	熱量 Kcal	蛋白質 g	脂質 g	Ca mg	鉄 mg	ビタミンD μg	VitB1 mg	VitB2 mg	VitC mg
平均	1,511	54.2	38.9	700	7.0	800	1.2	1.3	100

(3) 令和元年度 栄養摂取量(1人1日当たり)

	熱量 Kcal	蛋白質 g	脂質 G	Ca mg	鉄 mg	ビタミンD μg	VitB1 mg	VitB2 mg	VitC mg
平均	1,664	66.7	45.8	814	10.5	781	0.83	0.99	80

(4) 調理形態別の食事の状況(令和2年3月31日現在)

主食	ご飯	63名	お粥	37名				
副食	普通	80名	キザミ	16名	超キザミ	3名	ミキサー	1名

#### 4 健康管理について

##### (1) 保健計画について

病気の早期発見、早期治療の為に、週2回職員が同行し、加茂診療所へ通院しました。

嘱託医による診療は、週1回医務室において実施しました。協力病院のポプラクリニックへもスムーズな通院、入院体制を確立しました。

又、認知症の予防、進行防止、残存機能の維持の為に、デイケア、デイサービスも積極的に利用しました。

##### 【デイサービス等の利用状況(R2.3.31現在)】

デイサービス	6ヶ所	33名
デイケア	2ヶ所	7名

##### (2) 入居者の健康診断について

年2回の健康診断が義務付けられており、1回目は市原健康クリニックの移動検診車で、胸部レントゲン検査、心電図検査、血液検査、診察など実施しました。

又、2回目の健康診断は、嘱託医の問診を施設内で実施しました。



(入居者健康診断の様子)

##### (3) 職員の健康診断について

全職員の健康診断は、市原健康クリニックの移動検診車で実施しました。

更に希望者は、社会保険指定病院の生活習慣病予防検診を利用しました。



(移動検診車でのレントゲン撮影)

## 5 給食サービスの状況

加茂地区社会福祉協議会の主催する「ふれあい・いきいきサロン」の会場として利用して頂きました。

10回の手作り弁当は、みな様から大変喜ばれ、施設のPRにも役立ちました。



(色々な教室や踊りの披露を見学)

\*R2年3月は、新型コロナウイルスの為に中止

実施日	人数
H31. 4/17	50
R1. 5/15	50
6/19	43
7/17	45
9/ 4	43
10/ (2)	41
11/20	46
12/ 4	43
R2. 1/15	45
2/19	42
合 計	448名

## 6 職員研修実績

### (1) 内部研修

日 付	研 修 内 容	講 師	参加者職種	参加人数
H31. 4月15日	異動職員への施設説明	湊泉荘主任介護職員 田中真由美 湊泉荘施設長 吉川富貴子	生活相談員 看護職員	2名
R1. 6月10日	摂食・嚥下障害と食事介助	株式会社明治 管理栄養士 甲斐谷 真澄氏	全職種	3名
R1. 12月11日	口腔ケアと医療介護の連携	県歯科医師会理事 稲葉洋氏 健康寿命延伸委員会水町裕義氏	施設長	1名
R1. 12月24日	手洗いは、なぜするか？ 手洗いの正しいやり方	東京サラヤ株式会社 管理栄養士 本吉優希氏	利用者・ 全職種	57名

### (2) 外部研修

日 付	研 修 名	内 容	参加者 職種人数
H31. 4月19日	千葉県認定調査員新規研修会	介護保険認定調査員新規研修	生活相談員 1名
R1. 6月13日	給食施設管理者・従事者研修会	介護スタッフの為に緩和ケアマニュアルについて	栄養士1名
R1. 6月19日	令和元年度 市原市高齢者福祉施設協議会第一回会議	令和元年度市原市への要望書(案)について	施設長 1名

R1. 10月5日	地域防災リーダー基礎コース	近年の自然災害の教訓とリーダーの役割 住民が参加しやすい防災訓練の企画	生活相談員 1名
R2. 1月30日	令和元年度加茂地区地域ケア 会議	第2層会議及び加茂地区4施設長会議を踏 まえた地域の今後について	施設長 1名
R2. 2月12日	成年後見制度利用促進研修会	成年後見制度の概要について 成年後見に係る共通の相談フォーマットの 活用について	生活相談員 1名
R2. 2月7日	社会福祉法人会計実務者研修	社会福祉法人の会計・税務の基礎知識につ いて	生活相談員 1名
R2. 2月10日	令和元年度看護管理者研修会	災害時に必要な看護活動の基本について	看護職員 1名
R2. 2月10日	令和元年度 市原市高齢者福 祉施設協議会第三回会議	台風被害に対する意見交換会	施設長 1名
R2. 2月25日	夷隅・長生・市原ブロック会 議	介護人材確保について	施設長 1名

#### 7 設備等の修繕・工事の内容 (10万円以上の工事)

修繕・工事名	利用者居室電気温水器交換工事
年月日	令和元年10月31日
業者名	スワダ電器店
内容	利用者居室電気温水器5台交換
金額(税込)	323,460円
修繕・工事名	防火シャッター法定点検
年月日	令和元年12月27日
業者名	文化シャッター
内容	法定点検
金額(税込)	144,375円

令和元年度

# 事業実績報告書



(西国吉家族の会 大正琴の披露 令和元年6月22日)

特別養護老人ホーム 市原園

### Ⅲ 特別養護老人ホーム 市原園 事業実績報告書

#### ユニット型指定介護老人福祉施設

#### 1 施設の運営管理について

##### (1)はじめに

特別養護老人ホーム市原園は、令和元年度事業計画に基づき、次に掲げるような項目に力を入れて、施設の適正な運営管理に努めました。



- ・入居者一人ひとりの意思及び人格を尊重し、施設サービス計画に基づき、可能な限り居宅における生活への復帰を念頭に置いて、入居前の生活と入居後の生活が連続したものとなるように配慮しながら介護しました。
- ・各ユニットにおいて入居者が相互に社会的関係を築き、自立的な日常生活を営むことを支援しました。
- ・明るく家庭的な雰囲気を持った施設づくりと、地域や家庭との結び付きを重視した運営を行い、市町村、高齢者の福祉を増進することを目的とする事業を行う者、その他の保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めました。

##### (2)職員配置の状況

介護・看護職員は2対1の介護体制で、質の高いサービスに努めました。

施設長	事務員	生活相談員	介護支援専門員	機能訓練指導員	看護職員	介護職員	栄養士	嘱託医	調理員	合計
1	1	1	1	兼	2(1)	24(3)	1	(1)	委託	31(5)名

( )は非常勤 (令和2年4月1日現在)

##### (3)防災訓練の状況

防災関係については、昭和村消防計画書に基づき、火災や地震、放水訓練、避難救助訓練、通報連絡訓練、夜間を想定した訓練など、いろいろな災害を想定して防災避難訓練を年3回実施しました。



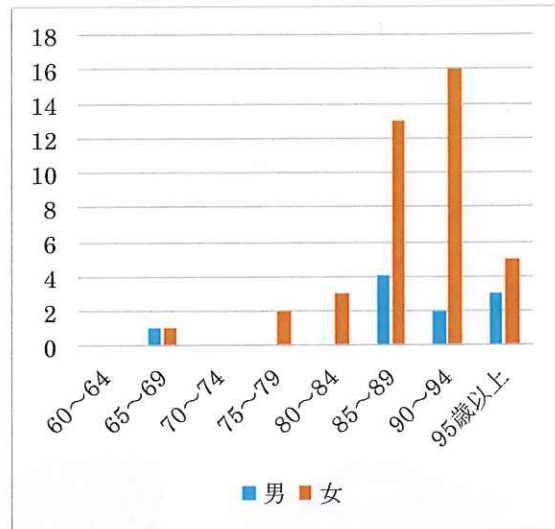
#### 2 利用者処遇について

##### (1)月別入退所者の状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
初日	50	50	49	50	50	50		
入所	2	0	2	2	0	0		
退所	2	1	1	2	0	0		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
	50	50	50	50	50	50	599名	
	0	2	0	1	0	3	12名	
	0	2	0	1	0	3	12名	

(2) 年齢別入所者数(令和2年3月31日現在)

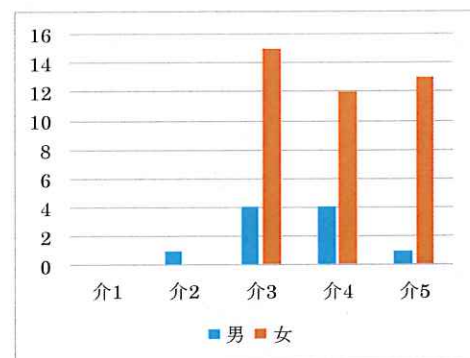
年齢区分	男	女	合計
60～64	0	0	0
65～69	1	1	2
70～74	0	0	0
75～79	0	2	2
80～84	0	3	3
85～89	4	13	17
90～94	2	16	18
95歳以上	3	5	8
合計	10名	40名	50名
平均年齢	88.6	88.8	88.8歳



(3) 日常生活の状況(令和2年3月31日現在)

歩行	歩行(介助含む)	10
	車イス自走	16
	車イス全介助	23
	離床不能(短時間なら可)	1
食事	自分で可能	34
	一部介助	11
	全部介助	5
入浴	自分で可能	0
	一部介助	22
	全部介助	28
着衣	自分で可能	0
	一部介助	25
	全部介助	25

排泄	昼間	トイレ	自立	2
			要介助	33
		ポータブル	自立	0
			要介助	3
			おむつ使用	12
	夜間	トイレ	自立	1
			要介助	15
		ポータブル	自立	1
要介助			10	
		おむつ使用	26	



(4) 入所者の介護度の状況

(令和2年3月31日現在)

	介1	介2	介3	介4	介5	計	平均
男	0	1	4	4	1	10	3.89
女	0	0	15	12	13	40	3.85
計	0	1	19	16	14	50	3.86

(5) 施設サービス計画及びサービス内容について

介護支援専門員は、入居者について解決すべき課題を把握し、入居者の意向を踏まえた上で、介護福祉施設サービスの目標及びその達成時期、サービス内容、サービスを提供する上での留意点



等を盛り込んだ施設サービス計画を作成しました。

又、必要に応じて施設サービス計画を変更すると共に、内容を入居者及びその家族に説明しました。

次にサービスの内容は、施設サービス計画に沿って、入居者に対し居室、食事、介護サービス、その他介護保険法令の定める必要な援助を提供し、入居者及びその家族に説明しました。

なお、サービスの提供にあたり、入居者又は他の入居者等の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束は行いませんでした。

緊急やむを得ず行なう場合においてもマニュアルに基づき、ご家族様との連携を取りながら入居者の尊厳を守ることに注意を払いました。



(自衛隊による入浴支援の様子)

#### (6) 教養娯楽について

ユニット毎に季節感のある多くの行事を取り入れて、毎日の生活に変化と彩りを与えました。誕生者のお祝いは、ユニットの担当者が入居者の希望を聞き、外出して買い物を楽しんだり、面会を依頼したりしました。

又、誕生祝いは、ユニット毎に企画し、本人の希望により、レストランでの食事や外出ドライブ、買い物などを実施致しました。



(運動会の様子)

#### (7) 食事について

食事は、食事の時間や雰囲気を出るだけ家庭に近づけるように、各ユニットのリビングでゆっくり時間を掛けながら、味わって食べて頂けるようにしました。

朝食	8:00～9:00
昼食	12:00～13:00
おやつ	15:00～
夕食	17:30～18:30

毎月1回は行事食の日を設けて、メニューからも日常生活に変化を設けました。

#### (8) 入浴について

檜の個浴は、介護職員がマンツーマンで入浴介助しますが、「抱え上げない介護」をテーマに、入居者の個々の身体状況に応じて、個浴型の機械浴槽、チェアインバス、臥床式特殊入浴装置を利用しました。

#### (9) 排泄について

プライバシーの保護に配慮しながらユニット毎に随時のおむつ交換やトイレへの排泄誘導介助をしました。

又、腰痛予防対策として、スタンディングマシーンや電動リフトなどの福祉機器を積極的に導入し、今年は改めて業者さんと呼んで勉強会を行いました。



(10) 機能訓練について

老化の防止や残存機能の維持発展をはかるため、看護職員1名が機能訓練指導員と兼務で機能訓練を実施しました。

ユニット毎にラジオ体操や手足の上げ下げなど、軽い体操を毎日実施しました。

多くの入居者が積極的に参加し、表情も明るく前向きな姿勢が感じられました。



3 給食管理について

(1) 食事について

給食の提供にあたっては、年齢、性別、生活活動強度により栄養所要量を算定し、その栄養所要量が確保されるようにしました。

毎月行われる給食会議には、各部署の代表者と委託業者（株式会社西原屋）スタッフが出席し、入居者の嗜好や摂取状況などを話し合い、より良い給食が提供出来るようにしました。

又、温冷配膳車(24人用×3台)は電動アシスト機能付きで、女性スタッフでも軽々と操作可能になり各ユニットまでスムーズに適時適温給食を提供することが出来ました。

又、行事食を多く取り入れ、季節感のある献立を作成すると同時に、身体状況(咀嚼嚥下能力、健康状態など)に応じて、普通食、キザミ食、超キザミ食、ミキサー食などの調理形態を用意し、状況変化に応じて適宜変更しました。



食事以外にも水分補給の重要性から、ユニット毎にお茶の時間を設け、介護職員は全入居者の食事、水分の摂取状況を全て記録するようにしました。

食中毒の予防として、ノロウイルスや腸管出血性大腸菌 0-157 対策、衛生管理チェックリストの整備など、委託業者にも指導して毎日の点検や検便を実施しました。

(2) 栄養所要量について(令和2年3月31日現在)

	熱量 Kcal	蛋白質 g	脂質 g	Ca mg	鉄 mg	ビタミンD μg	VitB1 mg	VitB2 mg	VitC mg
平均	1,300	47.6	42.9	700	7.5	850	1.10	1.30	100

※ハリスベネディクトにて算出。

(3) 令和元年度 栄養摂取量(1人1日当たり)

	熱量 Kcal	蛋白質 g	脂質 g	Ca mg	鉄 mg	ビタミンD μg	VitB1 mg	VitB2 mg	VitC mg
平均	1,390	57.7	41.7	766	9.8	762	0.69	0.81	84

(4) 調理形態別の食事の状況(令和2年3月31日現在)

主食	ご飯 13名	お粥 31名	粥ゼリー 6名	流動食 0名	胃ろう栄養 0名
副食	普通 11名	キザミ 10名	超キザミ 22名	ミキサー 名	流動食 0名

#### 4 健康管理について

##### (1) 保健計画について

入居者の健康管理については、疾病の早期発見、早期治療のために定期健康診断や日常の健康チェックに努めました。そして、入居者の身体状況や症状に応じて、嘱託医の診察や協力病院等へ通院しました。

嘱託医と連絡調整は密に行い、入居者の症状に応じて治療の指示を得て、適切な措置を行いました。特にインフルエンザの流行時期は、嘱託医の指示により施設で検査を行い、陽性の場合には投薬、点滴治療を早目に対応しました。

又、入院治療を必要とする入居者については、嘱託医、協力病院、ご家族等と連絡を取り合いながら、入院治療を行いました。

歯科の診療については、入居者の症状に応じて歯科医院に往診を依頼し、口腔内の管理、治療、義歯の作成など行いました。

眼科、耳鼻科、整形外科、皮膚科などの診療については、家族と連絡を取り合い、時には通院の協力依頼をすることもありました。

インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症対策に対する研修を行い、マニュアルに沿って周知徹底しました。

##### (2) 入居者の健康診断について

市原健康クリニックにより、各居室での胸部レントゲン検査、心電図検査、血圧測定、尿検査、診察など、集団検診で実施し、疾病の早期発見に努めました。

##### (3) 職員の健康診断について

全職員の健康診断を市原健康クリニックの移動健診車による集団検診で実施しました。

一般の職員は年1回、一般健康診断を実施しました。

直接処遇職員については年2回腰痛検査を実施すると共に、希望者は社会保険指定病院の生活習慣病予防検診を受診しました。



##### (4) 入居者の医療機関への入退院の状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入院者	6	5	2	2	2	4	2	3	1	2	0	0	29名
退院者	1	3	3	1	2	1	6	1	1	1	0	0	20名

##### (5) 月別ベッド入居率(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
在籍	1,500	1,530	1,498	1,550	1,550	1,500	
入院、外泊	86	94	118	58	29	88	
在園	1,414	1,432	1,380	1,492	1,521	1,412	
利用率	94.7	92.4	92	96.3	98.1	94.1	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	1,550	1,500	1,550	1,550	1,450	1,550	18,278人日
	63	30	64	74	97	27	828人日

1,487	1,470	1,484	1,474	1,353	1,521	17,440人日
95.9	98	95.7	95.1	93.3	98.1	95.27%

5 年間行事

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シルバーボランティア(第3月曜)</li> <li>・家族の会の踊り(第4土曜)</li> </ul>	
5/16	入居者健康診断	(シルバーボランティアによるハーモニカ演奏)
28	春の演遊会	
7/10	あやめ見学	
8/10	昭和村盆踊り	(高滝神社周辺のドライブ)
10/2	運動会	
27	ボーイスカウト隊来訪	(ボーイスカウト隊との交流)
11/2	昭和村文化祭	
		(文化祭 飛翠迅によるよさこい踊り)
12/18	クリスマス会	
1/5	初釜	
		(クリスマス会の様子)

6 職員研修実績

(1) 内部研修

日付	研修内容	講師	参加者 職種	参加 人数
----	------	----	-----------	----------

R1. 6月 10. 11日	摂食・嚥下障害と食事介助	株式会社 明治 甲斐谷 真澄氏	全職種	30名
R1. 12月 11日	口腔ケアと医療・介護の連携 高滝神明の里会場の合同研修	千葉県歯科医師会 理事 稲葉洋氏	全職種	5名
R1. 12月 24日	手洗い講習会	東京サラヤ株式会社 管理栄養士 本吉優希氏	全職種 湊：利用者	80名

(2)外部研修

日付	研修名	内容	参加者 職種人数
H31. 4月 15日	喀痰吸引研修	喀痰吸引方法や吸引機の使い方	介護職員 1名
H31. 4月 19日	千葉県認定調査員新規研修会	認定調査員研修	介護支援専門員 2名
H31. 4月 24日	介護支援専門員更新研修	2019年度専門研修課程Ⅱ・更新研修 後期(第1期)	介護支援専門員 2名各8日間
R1. 5月 11日	誰でもできる摂食時のポジショニング	安心した食事介助が提供出来る作法やコツ	介護職員 1名
R1. 6月 3日	安全運転管理者講習	交通安全について	安全運転管理者 1名
R1. 7月 8日	令和元年度新規採用職員合同研修会	新任者研修会	介護職員 3名
R1. 7月 26日	抱え上げないケアと福祉用具への活用が利用者・介助者、経営者側にもたらすメリット	抱えないケア研修会・福祉用具体験会	介護職員 4名、相談員 1名
R1. 8月 29.30日	キャリアパス研修“管理者遍”	管理者としての知識やスキルアップの方法や技法	副施設長 1名
R1. 9月 2日	副安全運転管理者講習	副安全運転管理者の制度や仕組み	副施設長 1名
R1. 10月 2～4日 11月 25～29日	ユニットリーダー研修	講習・実地研修	介護職員 1名
R1. 11月 18日	介護相談員・派遣事業合同研修会	介護相談員の仕組みとはたらき	相談員 1名
R1. 11月 27日	施設介護支援専門員現任研修	施設介護支援専門員研修	介護支援専門員 1名

R1. 12月4日	社会福祉施設における防災対策講座	今年度の台風の被害をモデルとしたグループワークを行う	副施設長 1名
R1. 12月4日	安全運転管理者 定例会	優良運転者表彰	安全運転管理者1名
R2. 1月31日	令和元年度評価者(アセッサー)講習	人材育成におけるアセッサーの役割 講義・演習、確認テスト等	相談員 1名
R2. 1月30日	令和元年度加茂地区地域ケア会議	令和元年度の加茂地区の現状について	施設長 1名
R2. 2月10日	市原市高齢者福祉協議会定例会 第3回	定例会議	施設長 1名
R2. 2月10日	令和元年度 看護管理者研修会	災害時に必要な看護活動の基本	看護師 1名
R2. 2月13日	ユニットリーダー研修	認知症ケアの実際と医療との連携	介護職員 1名

7 設備等の修繕・工事の内容 (10万円以上の工事) t

修繕・工事名	電子錠交換4台
年月日	令和元年11月29日
業者名	千葉ロック
内容	2F 出入口
金額(税込)	208,083円 (そのうち短期入所から41,617円)
修繕・工事名	室外機2台修理
年月日	令和元年11月29日
業者名	パナソニック産機システム
内容	室外機
金額(税込)	843,333円

8 器具及び備品・固定資産の購入内容 (10万円以上の購入物品)

購入品名	超小型分包機
年月日	令和元年8月30日
業者名	富士オフィス&ライフサービス株式会社
内容	湯山製作所 分包機
金額(税込)	406,512円
購入品名	タオルスチーマー3台
年月日	令和2年1月15日
業者名	ホシザキ関東株式会社
内容	清拭用タオルスチーマー
金額(税込)	105,600円

購入品名	車椅子用体重計
年月日	令和2年2月28日
業者名	有限会社ユアーズメディカル
内容	体重計
金額(税込)	132,000円

## 併設型・空床型ユニット型指定短期入所生活介護

### 1 事業の実施状況について

「全室個室・ユニットケア」のユニット型指定短期入所生活介護(定員10名)の施設で、ユニット毎に家庭的な雰囲気の中で、本人の意思及び人格を尊重し、自立した日常生活が営まれるように介護しました。

入院ベッドを利用する空床型短期入所も実施しました。

毎年、心配されていますインフルエンザやノロウイルス等の感染症の流行もなく、年間平均利用率は94.98%となりました。

短期入所生活介護利用者の健康管理については、事前情報の提供を受けるなど、担当介護支援専門員や家族等との連絡を密にし、状況、状態に応じた処置や通院介助をしました。

今年度も、特養本体施設と同様に介護職員の腰痛予防対策として「抱え上げない介護」をテーマに掲げ、介護用電動リフトやスタンディングマシーン、スライディングシートなどの福祉介護機器、介護用品を使用しました。

### 2 職員配置の状況

介護・看護職員は2対1の介護体制で、質の高いサービスに努めました。

施設長	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	栄養士	嘱託医	調理員
1 (兼)	1 (兼)	1 (兼)	1 (兼)	(1) 兼	4 (兼)	1 (兼)	1 (兼)	委託

( )は非常勤 (令和2年4月1日現在)

### 3 短期入所生活介護の利用状況について

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
延利用者	22	16	19	21	23	21	
利用日数	267	269	227	272	290	312	
利用率	89	86.8	75.7	87.7	93.5	104	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	22	22	22	23	23	22	251名
	335	307	310	316	297	274	3,476人日
	108.1	102.3	100	101.9	102.4	88.4	94.98%

令和元年度

# 事業実績報告書



(令和元年6月25日 袖ヶ浦市 東京ドイツ村)

市原園デイサービスセンター

## IV 市原園デイサービスセンター 事業実績報告書

### 1 事業の実施状況について

#### (1)はじめに

市原園デイサービスセンターは、令和元年度事業計画に基づいて運営管理に努めました。平成28年4月1日から地域密着型通所介護へと移行となった事から、運営推進会議を年2回開催し、運営推進委員の皆様から貴重なご意見を頂きました。そして、サービス向上に努め地域の皆様から良い評価を得られるよう努力しました。

又、地元で主催予定のアートミックスのイベントや加茂学園の運動会、学園祭等の地域交流行事にも積極的に参加する予定でしたが、度重なる台風や集中豪雨の自然災害、そして又新型コロナウイルス感染の関係から自粛となり、地域との交流を深める事が出来ませんでした。

新型コロナウイルス感染予防対策としては、デイサービス専用の出入り口を設け、施設入居者や他のサービス利用者との接触を避けるように工夫しました。更に、利用者の利用前の体温測定などの健康チェック、手洗い、マスクの着用、手指アルコール消毒、車両のアルコール消毒、食堂の対面配置を無くし、外出行事企画の中止など、感染予防に努めながら実施しました。

又、職員の就業前の体温測定、健康チェック、行動表の記録など、出来る限りの感染予防対策に努めて、通所介護サービスの実施を継続しました。

#### (2)職員配置の状況

管理者	生活相談員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	合計
1	1	(2)	(4)	(2)兼務	2(6)名

( )は非常勤 (令和2年4月1日現在)

#### (3)サービスの提供について

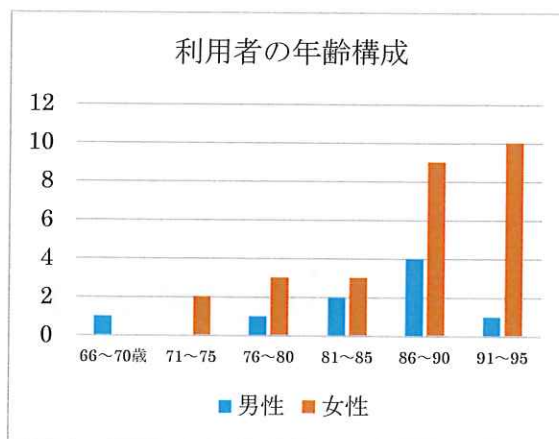
サービスの提供に当たっては、通所介護計画に基づき利用者の有する能力に応じて、自立した日常生活を営むことが出来るよう、必要な日常生活上のお世話及び機能訓練などを行いました。

利用者の状況は、69～95歳と年齢差も大きいので、無理なく安全にサービスの提供が出来るように、個別の通所介護計画や機能訓練の見直し等を行い、個別介護に努めました。

又、利用者の社会的孤立感の解消や心身の機能の維持、そして利用者の方々の身体的及び精神的負担の軽減を図りました。

#### 【利用者の年齢構成】

	男性	女性	計	前年比
66～70歳	1	0	1	-2
71～75歳	0	2	2	+2
76～80歳	1	3	4	0
81～85歳	2	3	5	-1
86～90歳	4	9	13	+1
91～95歳	1	10	11	+1
合計	9	27	36名	+1名
平均年齢	84	86.7	86歳	+0.2歳



(令和2年3月31日現在)



(4)行事、レクリエーション等について

行事、レクリエーション等については、お花見、紅葉狩り、クリスマス会、ガーデニングやクッキング教室、そして、今年は災害の為家族の参加は出来ませんでした。職員、利用者のみで敬老会を実施しました。

今年初めて講師の先生を依頼して絵手紙教室を開催し、皆さん思い思いに作品を書き上げ、家族の方などに送ることが出来ました。






交流会では、八幡屋さんから美味しい鰻等のプレゼントがあり、又、地元田淵の「チバニアン ビジターセンター」への見学も行いました。

毎月1回誕生会、施設の行事や慰問、防災訓練などにも積極的に参加し、施設の入居者の方々と交流しました。

利用者の皆様からの要望が最も多い定期的なショッピングや外食会、米寿の祝い等はご家族の皆様にも高評価を頂きました。

3月末には、今年度の反省会を一週間掛けて実施し、その方に合った賞状や一年間分の作品等のプレゼントもあり、利用者の皆様や家族の方より感謝の言葉を頂いております。

・主な行事

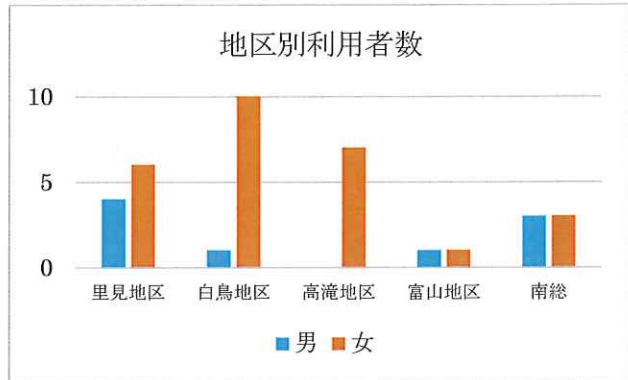
4月	「デイサービス便り」発行 お花見(高滝ダム、木更津、久留里、溪谷、鶴舞方面) ショッピング、トロッコ列車の旅、苺パフェ 舞踊、大正琴慰問 ガーデニング(じゃがいも植え) 選択レク (トロッコ列車)	
5月	端午の節句、菖蒲湯 高滝ダム湖畔散歩、ショッピング 高滝神社(杉田先生銅像)見学 母の日プレゼント作り、演遊会参加 加茂学園運動会見学、消防団操法見学 選択レク、バルーンアート、八幡屋慰問 (演遊会に参加)	
6月	東京ドイツ村(花見学) 回転寿司・ショッピング(木更津市) 父の日プレゼント作り 選択レク、トロミ講習参加 ギター演奏、大正琴・民謡慰問 (回転寿司外食会)	
7月	七夕、琴・尺八演奏見学 回転寿司・ショッピング(木更津市) じゃがいも収穫 絵手紙教室(講師依頼)、米寿祝 選択レク、給食アンケート実施 地域密着型運営推進会議 (絵手紙教室)	
8月	盆踊り練習 写経、喫茶店エリーお茶会 選択レク 夏まつり、蓮の花見学(長南・茂原方面) (夏祭り)	

9月	敬老会・家族会⇒災害の為中止 利用者様と職員のお楽しみ会 「デイサービス便り」発行 選択レク、米寿祝い 自衛隊後方支援隊来園、学生ボランティア2名 (敬老会・家族会の様子)	
10月	デイ運動会(外) 文化祭作品作り(習字、塗り絵、生花、ちぎり絵) 加茂学園「学園祭」見学⇒災害の為中止 外食(木更津とんでん)、アピタショッピング 選択レク、天皇陛下即位の礼テレビ鑑賞 台風災害の為帰宅困難者8名宿泊(外食木更津とんでん)	
11月	文化祭 外食(木更津とんでん)、アピタショッピング ドライブ、ガーデニング、選択レク 加茂学園8年生実習(職場体験) 紅葉ドライブ(三島、豊英ダム、久留里城) (加茂学園へ雑巾贈呈)	
12月	クリスマス会(ファッションショー)、紅葉ドライブ 防災勉強会・防災ビデオ鑑賞 ハンドベル演奏、ゆず湯 手洗い講習会(サラヤ) 選択レク、茶話会 (防災勉強会)	
1月	カルタ取り、羽根つき 高滝神社初詣 カラオケ大会、選択レク 福笑い 百人一首、チバニアン見学 (高滝神社初詣)	
2月	節分豆まき、仏教講話(立国寺住職) クッキング教室(苺大福)、選択レク 地域密着型運営推進会議 (節分豆まき)	
3月	ひな祭りの会、音楽体操、選択レク、米寿祝 ドライブ、ショッピング(久留里) ガーデニング(じゃがいも植え)、デイ防災訓練 カフェで苺パフェ お花見ドライブ(加茂地区・君津地区) お楽しみ茶話会(今年度反省会) (ひな祭りの会)	

## 2 利用の状況について

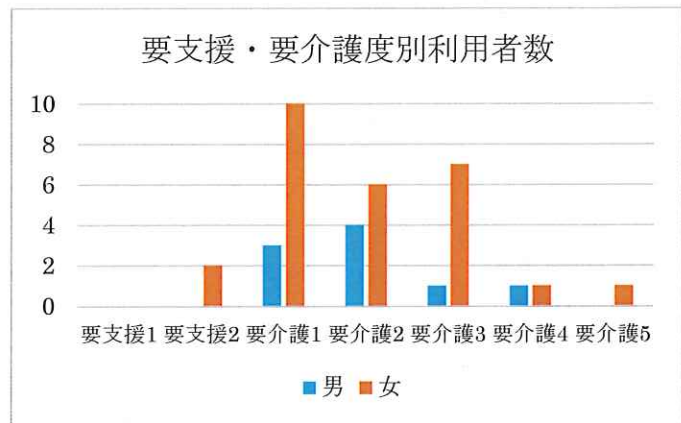
### (1) 地区別利用者数(令和2年3月31日現在)

	男	女	計	前年比
里見地区	4	6	10	-3
白鳥地区	1	10	11	0
高滝地区	0	7	7	+3
富山地区	1	1	2	+1
南総地区	3	3	6	0
合計	9	27	36名	+1名



### (2) 要支援・要介護度別利用者数(令和2年3月31日現在)

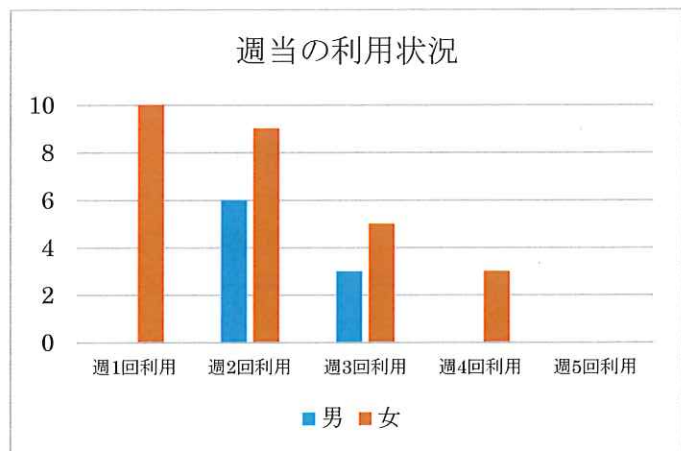
	男	女	計	前年比
要支援1	0	0	0	-1
要支援2	0	2	2	+1
要介護1	3	10	13	-1
要介護2	4	6	10	+1
要介護3	1	7	8	0
要介護4	1	1	2	0
要介護5	0	1	1	+1
合計	9	27	36名	+1名



(平均要介護度 2.0)

### (3) 利用者の週当の利用状況(令和2年3月31日現在)

	男	女	合計
週1回利用	0	10	10
週2回利用	6	9	15
週3回利用	3	5	8
週4回利用	0	3	3
週5回利用	0	0	0
合計	9	27	36名



#### (4) 月別利用者数

年間定員 3,600 名の所 3,540 名の実績で、98%の年間利用率でした。

	営業 日数	1日平均 利用者数	1月の延べ 要支援者数	1月の延べ 要介護者数	1月の延べ 合計利用者数	備考
4月	21	14.3	6	294	300	
5月	21	14.3	9	291	300	
6月	21	14.3	12	288	300	
7月	21	14.3	10	290	300	
8月	21	14.3	9	291	300	
9月	19	13.1	6	243	249	
10月	21	14.0	7	287	294	
11月	21	14.3	7	293	300	
12月	20	14.9	8	290	298	
1月	20	15.0	8	291	299	
2月	21	14.3	8	292	300	
3月	21	14.3	7	293	300	
年間合計		171.4	97	3,443名	3,540名	年間利用率
月の平均		14.3名	8.1名	287名	295名	98%

### 3 職員研修実績

#### (1) 内部研修

日付	研修内容	講師	参加者職種	参加人数
R1.6月 10.11日	摂食・嚥下障害と食事介助	株式会社明治 甲斐谷 真澄氏	利用者 全職種	利用者 15名 職員 8名

#### (2) 外部研修

日付	研修名	内容	参加者職種人数
R2. 1月30日	令和元年度 生活相談員研修	「意識が変われば組織が変わる」	生活相談員 1名
R2. 2月4日	令和元年度 加茂地区地域ケア会議	加茂地区の活性化、問題点について	管理者 1名

※自然災害や新型コロナウイルス対策の為、研修がほとんど中止となった。

### 4 設備等の修繕・工事の内容 (10万円以上の工事)

該当修繕・工事なし

令和元年度

# 事業実績報告書



市原園在宅介護支援センター

## V 市原園在宅介護支援センター 事業実績報告書

### 指定訪問介護

#### 1 はじめに

市原園在宅介護支援センターの訪問介護事業は、13名の訪問介護員が、24時間、365日、利用者から要望があればいつでも活動が出来るように体制を整備し対応しました。

活動内容は、居宅を訪問して入浴・排泄・食事等の介護及び援助、家事・炊事等の日常生活支援でした。

平成30年4月からは介護予防訪問介護サービスがなくなり、市原市と大多喜町での日常生活支援総合事業の申請登録を行い、サービスを提供しています。

令和元年度の活動回数の実績は、月平均832回で、平成30年度と比較すると月平均245回程減少しました。

#### 2 職員の状況

管理者 兼務	サービス提供責任者 兼 訪問介護員	訪問介護員	非定型的パートタイム ヘルパー	合 計
	2	1	(10)	4(10)名

( )は非常勤 (令和2年4月1日現在)

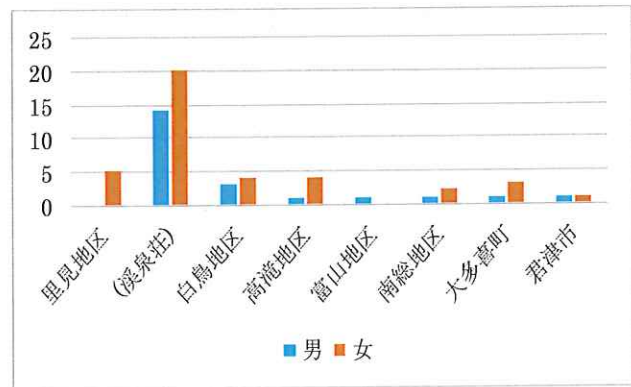
#### 3 訪問活動延数

月	身1	身2	身3	身1生1	身1生2	生2	生3	訪問型 1	訪問型 2	訪問型 3	計 (回)
4	219	205	0	73	2	43	349	32	30	13	966
5	176	225	7	74	2	44	339	31	27	14	939
6	199	226	3	64	2	43	327	24	22	0	910
7	187	225	0	71	2	44	336	24	27	0	916
8	178	230	0	66	2	44	324	12	28	0	884
9	156	170	0	31	1	44	266	18	23	0	709
10	172	220	0	18	0	51	338	21	27	0	847
11	172	229	5	15	2	50	336	21	25	0	855
12	145	247	8	14	3	55	333	16	25	0	846
1	133	223	8	23	3	51	319	18	25	0	803
2	149	190	8	21	2	49	308	19	24	0	770
3	143	221	13	21	2	51	344	20	26	0	841
計	2,029	2,611	52	491	23	569	3,919	256	309	27	10,286

(前年比-2,641回)

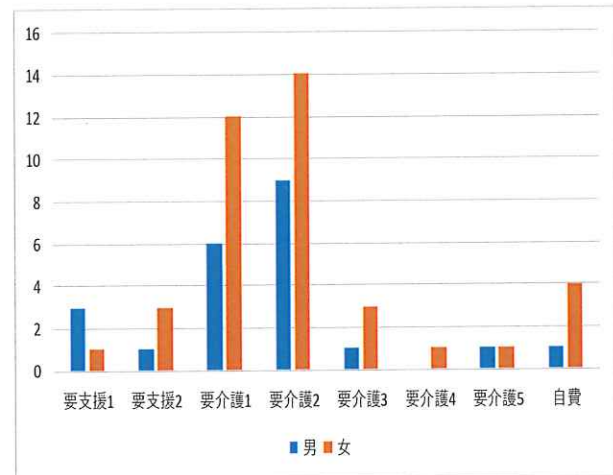
#### 4 地区別利用者の状況(令和2年3月現在)

	男	女	計	前年比
里見地区 (溪泉荘)	0	5	7	-2
白鳥地区	14	20	37	-3
高滝地区	3	4	7	+1
富山地区	1	4	5	-1
富山地区	1	0	1	-2
南総地区	1	2	3	+1
大多喜町	1	3	4	-9
君津市	1	1	2	0
合計	22	39	61名	-15



#### 5 要支援・要介護度別利用者の状況 (令和2年3月現在)

	男	女	計	前年比
要支援1	3	1	4	0
要支援2	1	3	4	-6
要介護1	6	12	18	-1
要介護2	9	14	23	-2
要介護3	1	3	4	-5
要介護4	0	1	1	-1
要介護5	1	1	2	+1
自費	1	4	5	-1
合計	22	39	61名	-15



#### 6 職員研修実績

##### (1) 内部研修

日付	研修内容	講師	参加者 職種	参加 人数
R1. 6月10.11日	摂食・嚥下障害と食事介助	株式会社 明治 講師：甲斐谷 真澄氏	全職種	30名
R1. 12月11日	口腔ケアと医療・介護の連携 高滝神明の里会場の合同研修	千葉県歯科医師会 理事：稲葉洋氏	全職種	5名
R1. 12月24日	手洗い講習会	東京サラヤ株式会社 管理栄養士：本吉優希氏	全職種 ※：入居者	80名

##### (2) 外部研修

日付	研修名	講師	参加者 職種人数
R2. 1月30日	令和元年度加茂地区地域ケア会議	地域包括支援センター・トータス	訪問介護員 1名

7 設備等の修繕・工事の内容（10万円以上の工事）  
該当修繕・工事なし



令和元年度

# 事業実績報告書



市原園居宅介護支援事業所

## VI 市原園居宅介護支援事業所 事業実績報告書

### 指定居宅介護支援

#### 1 はじめに

介護支援専門員が、要介護者等に対し介護（予防）サービス計画の作成を行いました。在宅介護を希望される本人や、家族の心身状況や置かれている環境に応じて、多様な事業者から選択により総合的かつ効果的に提供されるように配慮し主治医と連携を取り、きめ細かくサービスが提供できるようサービス計画を作成しました。

また、事業運営にあたっては、市町村、地域包括支援センター、病院、他の指定居宅介護支援事業者と密に連携をとり、情報交換を行いながら推し進めることができました。

- ・ 多様に変化する介護保険制度を円滑に実施するため常に、職員の資質向上に努め研修会、検討会等にも積極的に参加しました。
- ・ 特定事業所加算に係る基準を遵守し、特定事業所加算Ⅱの算定を受け利用者一人当たり4,000円の加算を受けることができました。
- ・ 市原市や他市町村から委託を受け、介護認定調査を実施し令和元年度は年間118件の実績でした。

#### 2 職員の状況

管理者 兼 主任介護支援専門員	主任介護支援専門員	介護支援専門員	合計
1名	1名	2名	4名

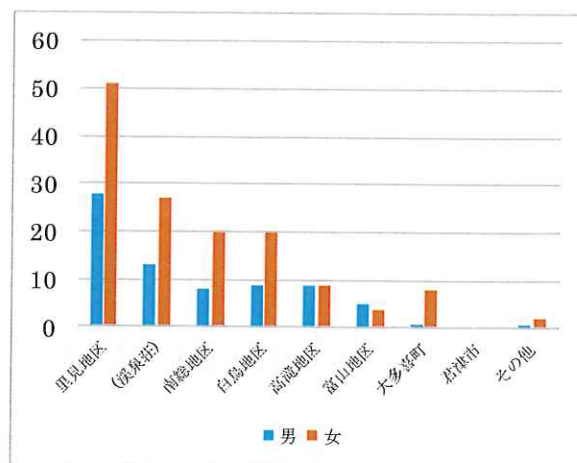
(令和2年4月1日現在)

#### 3 ケアプラン作成件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護	136	132	145	136	137	131	144	137	140	130	134	143	1,645件
支援	42	39	38	37	39	39	39	38	33	40	39	39	462件

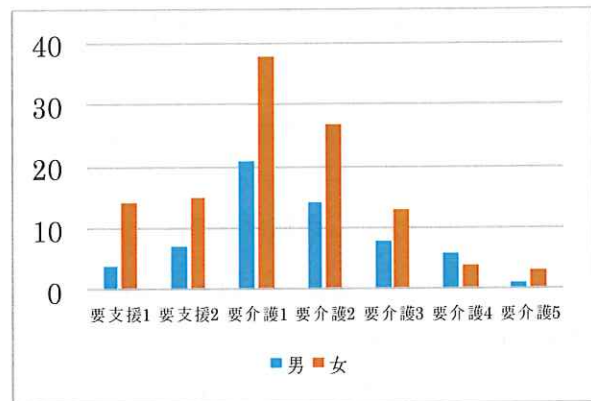
#### 4 地区別利用者の状況(令和2年3月現在)

	男	女	計
里見地区 (溪泉荘)	28 (13)	51 (27)	79 (40)
南総地区	8	20	28
白鳥地区	9	20	29
高滝地区	9	9	18
富山地区	5	4	9
大多喜町	1	8	9
君津市	0	0	0
その他	1	2	3



5 要支援・要介護度別利用者の状況(令和2年3月現在)

	男	女	計
要支援1	4	14	18
要支援2	7	15	22
要介護1	21	38	59
要介護2	14	27	41
要介護3	8	13	21
要介護4	6	4	10
要介護5	1	3	4
合計	61	114	175名



6 各事業所にサービス提供を依頼した件数(介護・支援含む、重複あり)(令和2年3月分)

サービス提供の内容	件数	サービス提供の内容	件数
ヘルパーの利用	52	福祉用具(ベッド)の貸与	33
短期入所生活介護の利用	22	〃 付属品	33
デイサービスの利用	86	福祉用具(床ずれ防止マット)の貸与	4
デイケアの利用	26	福祉用具(車イス)の貸与	24
訪問看護の利用	16	福祉用具(歩行器)の貸与	29
訪問入浴の利用	7	福祉用具(手すり)の貸与	38

7 職員研修実績

(1)内部研修

日付	研修内容	講師	参加人数
R1. 12月24日	手洗い講習	東京サラヤ株式会社 管理栄養士 本吉 優希氏	1名

(2)外部研修

日付	研修名	内容	参加人数
H31. 4月19日	認定調査員現任研修	介護保険に制度の理念等 介護認定審査会の役割	4名
R1. 5月～9月	2019年度専門研修課程I・更新研修前期	介護支援専門員更新研修	1名
R1. 6月22日	介護支援専門員協議会87回研修会	コーチングコミュニケーション	2名
R1. 7月22日	市原市ケアマネジャー連絡会 令和1年第1回定例会	「ケアマネはヘルパーに選ばれる時代に」	2名
R1. 8月9日	令和元年度第1回介護支援専門員研修会	「認知症困難ケースに対応する力を付ける」	2名
R1. 9月14日	千葉県介護支援専門員研修会第88回	「地域の薬剤師になろう」	1名

R1. 9月～11月	2019年度専門研修課程Ⅱ・更新研修後期	介護支援専門員更新研修	1名
R1. 10月11日	令和元年度 第2回市原市ケアマネジャー連絡会定例会	「今回の災害で学んだこと」	2名
R1. 12月1日	介護支援専門員研修 第90回	ケアマネジメントと安全配慮義務	1名
R1. 12月11日	加茂つくし会職員研修会	口腔ケアと医療・介護の連携	1名
R1. 12月12日	令和元年度居宅介護支援専門員現任研修	介護支援専門員の業務課題への対応	2名
R2. 2月13日	令和元年度 第3回市原市ケアマネジャー連絡会定例会	在宅酸素療法～呼吸法全般的に～	2名
R2. 2月18日	千葉県高齢者福祉課主催 介護認定調査員現任研修	介護保険制度の理解・介護認定審査会の役割	4名
R2. 2月23日	大多喜町地域包括支援センター 研修会	自立支援のための地域ケア個別介護説明会及びプレ会議	1名

8 設備等の修繕・工事の内容（10万円以上の工事）

修繕・工事 該当なし

令和元年度

# 事業実績報告書



昭和村売電事業

## VI 昭和村売電事業 事業実績報告書

### 1 はじめに

社会福祉法人昭和村は、平成 29 年度から空調設備や給湯設備の更新、照明器具の LED 化など、施設の省エネルギー対策に取り組んで来ました。

そして、平成 30 年度は施設の屋根を有効活用し、収益事業として太陽光発電による売電事業を立ち上げ、安定した社会福祉事業の経営を目指しました。

### 2 事業内容

設計・監理業者 株式会社ウエストエネルギーソリューション  
 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティビル 31 階  
 設置場所 軽費老人ホーム溪泉荘 A・B棟屋根  
 売電開始日 平成 30 年 10 月 5 日

### 3 売電実績

年 月	発 電 量 (エコめがね)	売電金額 (収入額)	予測量との 対比
平成 31 年 4 月	8117.5 kWh	194,819 円	－ 10.0%
令和元年 5 月	9719.7 kWh	233,273 円	＋ 35.8%
令和元年 6 月	7430.0 kWh	178,320 円	＋ 38.0%
令和元年 7 月	6196.8 kWh	148,724 円	－ 10.0%
令和元年 8 月	8664.4 kWh	207,944 円	＋ 22.0%
令和元年 9 月	4879.0 kWh	117,096 円	－ 13.0%
令和元年 10 月	4688.9 kWh	122,533 円	－ 2.2%
令和元年 11 月	4688.3 kWh	112,518 円	＋ 17.0%
令和元年 12 月	3829.5 kWh	91,907 円	－ 3.1%
令和 2 年 1 月	4189.5 kWh	100,547 円	－ 1.0%
令和 2 年 2 月	5955.7 kWh	142,936 円	－ 21.5%
令和 2 年 3 月	6850.7 kWh	179,440 円	＋ 13.0%
合 計	73289.3 kWh	1,783,962 円	＋ 110%

\*令和元年 9 月は、台風の影響で 9 日間売電が出来ませんでした。損害補償金の補填がありました。

\*年間を通じ売電予測量よりも 10%増の発電がありました。

### 4 借入金の返済状況

借 入 先	京葉銀行 五井支店
借 入 額	14,500,000 円
借 入 年 度	平成 30 年度
完 済 年 度	令和 15 年度
令和元年度 償還額元金	960,000 円
利子	135,414 円
令和元年度末 償還残額	13,140,000 円

### 5 設備等の修繕・工事の内容 (10 万円以上の工事) なし